

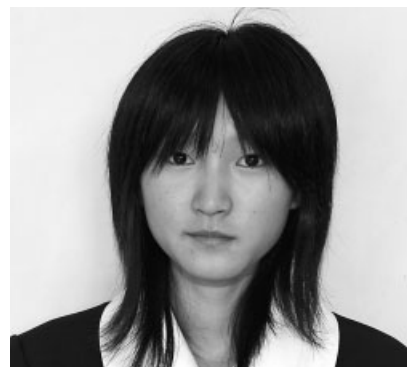
Dream 夢

邑久中学校の生徒の
皆さんに、夢を語って
もらいました。

蟻正悟史君 (3年)
僕は将来、機械の設計に携わる仕事に就きたいと思っています。高度な技術をマスターし、機械製品を作りたいと考えています。ただし、高度な技術でも環境に優しい製品を作りたいです。そして、それらの製品がたくさんの人に使用され、役に立つと良いと思います。



石原祥江さん (3年)
わたしの将来の夢は、教師になることです。教育の場で働く両親を幼いころから見ているので、いつしかわたしも教師になりたいと思うようになりました。そのために、一生懸命勉強に取り組みとともに、精神的にも豊かな人間になろうと思います。そして、子どもからも尊敬される立派な教師になりたいです。



児玉詠美さん (3年)
10年後のわたしは何をしているのでしょうか。将来の夢は、ほんやりとは考えていますが、まだ現実味がありません。ただ、どんな職業に就いたとしても、変わらない夢があります。それは温かい家庭を持つことです。互いに励まし、支え合える、そんな安らげる家庭を築きたいと思っています。それがわたしの夢です。

塩田由樹君 (3年)
僕の将来の夢は、人の役に立ち、人を助けてあげることができるようになることです。できれば、福祉か体育関係の仕事に就いて、お年寄りの人を助けたり、子どもたちの世話をしたりしたいと思っています。僕は今まで何度も人に助けられてきました。だから、今度は僕が人を助けていかなければならないと思っています。



石原裕之君 (3年)
僕は将来、看護師になりたいと思っています。なぜかという、祖父が入院したとき看護師さんたちの仕事を見ていて、やりがいのある仕事だと思ったからです。夢をかなえるために、高校はもちろん大学まで行けるようにしっかり勉強していきたいです。そして、看護師になり多くの人に元氣になつてもらえるように頑張りたいです。



本紙19ページの
**瀬戸内ものしり博士検定
解答 & 解説**

【正解】 (エ)
【解説】
鎌倉時代の末期、福岡の宿(瀬戸内市長船町)の渡し場のめしやに、ある日武士が3人やって来て、どぶろくを所望。その後かまどから漂ってくるおいしそうなかやく飯の香りに、武士は亭主に「一杯くれぬか」と頼みます。ところが亭主は、「これは船頭たちのかですの・・・」と断ります。むっとした武士は亭主のすきを見て、亭主が日にちがたって飲めないと云ったどぶろくを、お釜の中におちまけて帰ります。

やがて、ご飯が炊け船頭たちに振る舞うと「今日の飯はすごくうめえ」と口々に言います。亭主が味見をすると、少し酸味があってなかなかの味。さっきの武士がいやがらせにどぶろくを入れたことに気がきます。そして、「これはよいアイデアだ」と、独特味のご飯を売り出します。これが一躍有名になり、備前の「どどめせ(飯のなまり)」として人々から親しまれるようになりました。

こんにちは 長船中学校です。

『60年の歴史を1本勝負の魂に!』をスローガンに、9月16日、長船中学校体育会が同校(松本豊一校長・生徒467人)グラウンドで開かれしました。クラス対抗リレーや長縄跳び、綱引きなどが行われ、生徒たちは見事な走りや演技を披露。クラス別の得点種目となる競技では、生徒たちがクラスメイトに懸命に声援を送っていました。また、男子全員で組体操、女子全員でマスをゲームを披露。その見事な演技に、保護者の皆さんたちから、惜しみない拍手が送られています。



何回跳べるか「長縄跳び」

わが家の宝 1歳です!

1歳の赤ちゃんを紹介しています。笑顔の写真に赤ちゃんとお父さんお母さんの名前、赤ちゃんの生年月日、両親からのひとことを添え、市広報情報課(☎0869-22-1031)へお寄せください。



岩藤 祐基ちゃん
(牛窓町長浜)
平成17年8月5日生
☆両親 誠・真里子さん
☆両親から 祐基! 大きく大きくな・あ・れ!

小西 翔太ちゃん
(牛窓町長浜)
平成17年8月4日生
☆両親 貴浩・裕子さん
☆両親から 君と出会ってもう1年。幸せをありがとう。これからもよろしく。

